

前  
丸甚板

梅幸作  
豊國画

2378  
364



遠  
2378  
364

こころ 小春前編  
佳美治

全六冊

尾上梅幸作  
歌川豊国画

芝神明前丸屋甚八壽梓



繪... 作るもあつ... ち筆かた 妙筆

世の中ハ三日見ぬ間に芝居の流行進出雲が各作でも筆を金  
後ハ歌舞妓でそびえ古の趣向も新極不改良りぬる御使の...  
昔ぬ繪細の目元ハも、お役でも葉巻も見事仕法に役者ハ病敵  
役でも賢事でも役者ハ存ぬと結めのと後ハ優ハ元立お代は是  
あつる者頭役ハあつても存ても優もいも... 備ハ次守れ役劇本も加役衣  
持家の金もさす役不足のいさ者も洋打金井が昔も斯と恵方  
向く本後ハはくりぬと自培の鉢植まが劇ハ梅の幸名を考だ  
浄具員と袖をまがると種ろた人

花笠立文京校

狂言 作舎



青柳家近臣  
野風亀藏

後  
亀屋忠兵衛

三洲原太兵衛娘

小説堂

おどろ  
おどろ  
おどろ  
おどろ  
おどろ



未語  
姑食性  
先遣  
小姑  
膏

たのむるも  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと  
きつたりと

おれおれ  
秋のまらぬと  
むくまらぬと

亀屋  
妙閑

貫之

青柳家奥女中  
梅川

ち  
ち  
ち



世に  
小春

浪義新町の  
傾城紀伊国屋

浪義新町の  
傾城紀伊国屋

浪義新町の  
傾城紀伊国屋

小春



沾徳

川屋紙

田形

青柳の家  
中田宮次兵衛

元春

小春

衛孫小に仮  
門右名の家や親

文京

賭博



奉納

田宮坊太郎

氏名

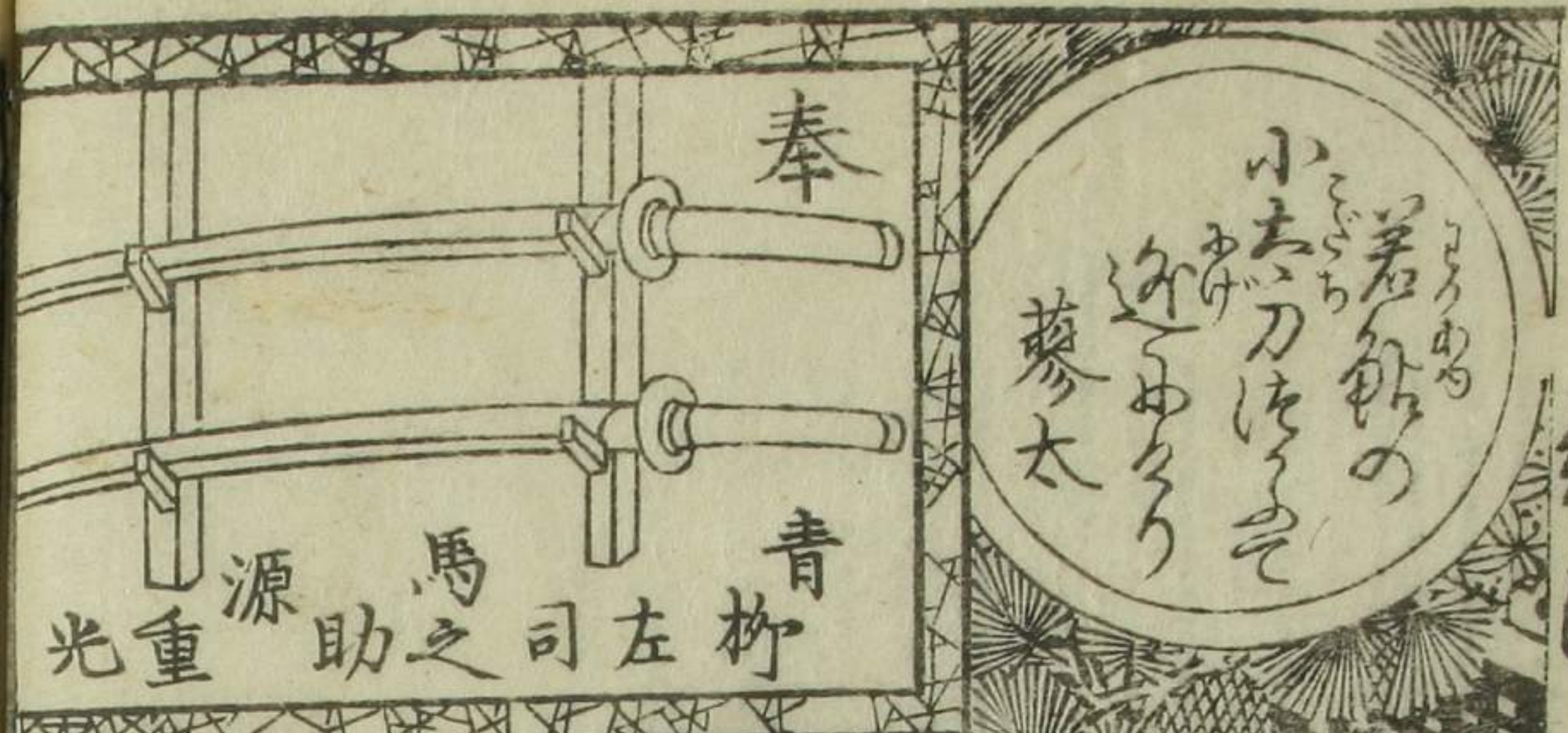
納

敬白



志渡寺の  
讚易  
所化傳海

表神楽子  
鼻息  
白の角  
筑波山人



奉

青

源馬助之司左柳  
光重

若船の  
小太刀は  
近きゆり  
藤太



三洲原  
大兵衛  
下八部

氏台



紙



五

青柳 左司馬之助

田宮 坊太郎

山崎のつとむ

山崎のつとむ  
おせふれ  
うりうり  
うりうり

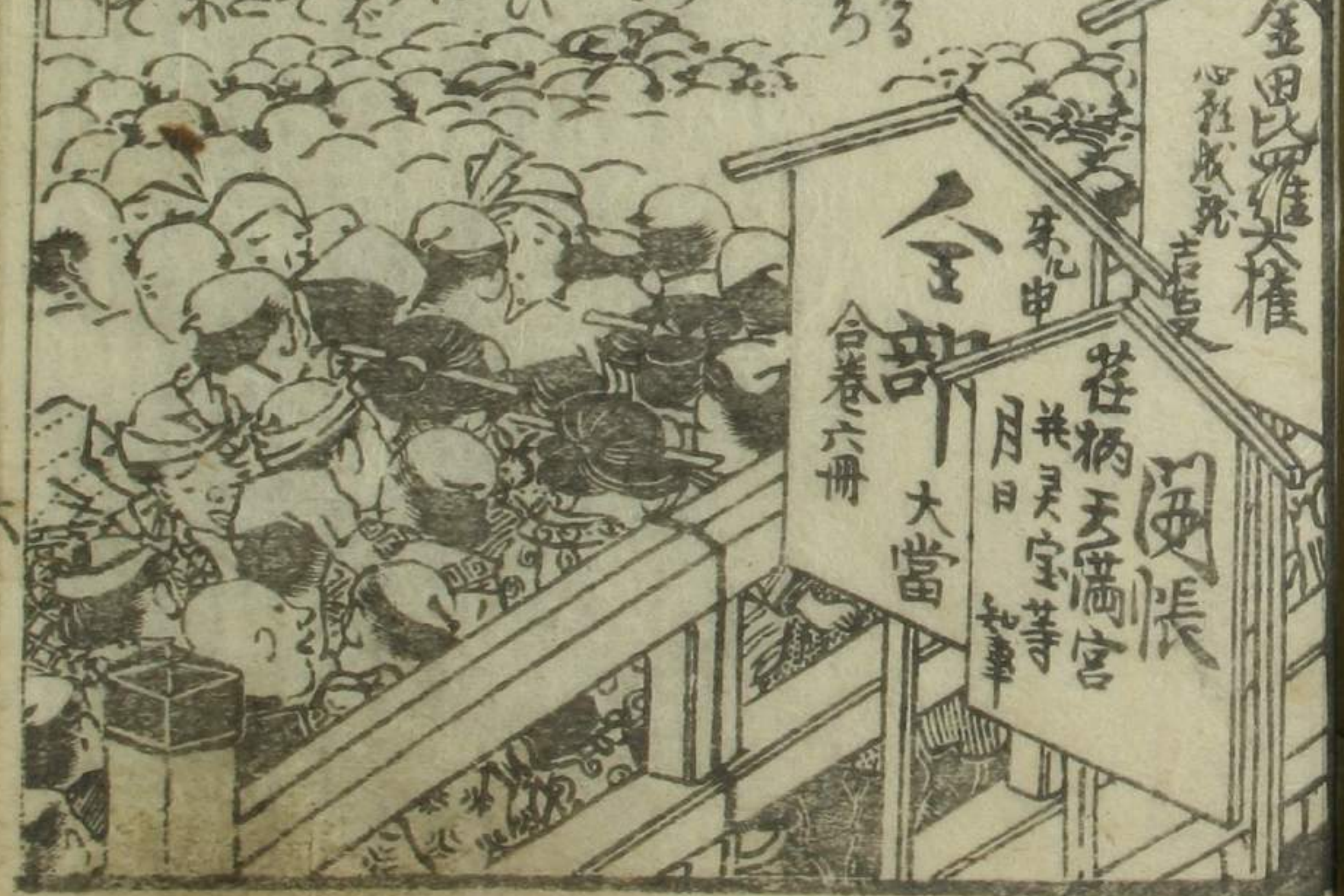


森口 源太左衛門

正

金田氏羅大権  
 合巻六冊  
 荏柄天満宮  
 共吳宝等  
 月日  
 執筆

〔右の口〕  
 〔左の口〕  
 〔中央の口〕  
 〔下の口〕



〔右の口〕  
 〔左の口〕  
 〔中央の口〕  
 〔下の口〕











この舟は...  
 舟の...  
 舟...  
 舟...  
 舟...  
 舟...  
 舟...

舟...  
 舟...  
 舟...  
 舟...

この舟は...  
 舟の...  
 舟...  
 舟...  
 舟...  
 舟...  
 舟...



あつひえん  
 だる下こま  
 まよふらちりあつ  
 まよのわがひきんう  
 あつてらくそれう  
 つのりちりしけい  
 わりちりいあつ  
 すちちりいあつ

あつひえん  
 だる下こま  
 まよふらちりあつ  
 まよのわがひきんう  
 あつてらくそれう  
 つのりちりしけい  
 わりちりいあつ  
 すちちりいあつ

あつひえん  
 だる下こま  
 まよふらちりあつ  
 まよのわがひきんう  
 あつてらくそれう  
 つのりちりしけい  
 わりちりいあつ  
 すちちりいあつ



あつひえん  
 だる下こま  
 まよふらちりあつ  
 まよのわがひきんう  
 あつてらくそれう  
 つのりちりしけい  
 わりちりいあつ  
 すちちりいあつ

あつひえん  
 だる下こま  
 まよふらちりあつ  
 まよのわがひきんう  
 あつてらくそれう  
 つのりちりしけい  
 わりちりいあつ  
 すちちりいあつ

あつひえん  
 だる下こま  
 まよふらちりあつ  
 まよのわがひきんう  
 あつてらくそれう  
 つのりちりしけい  
 わりちりいあつ  
 すちちりいあつ



女が...  
...



...

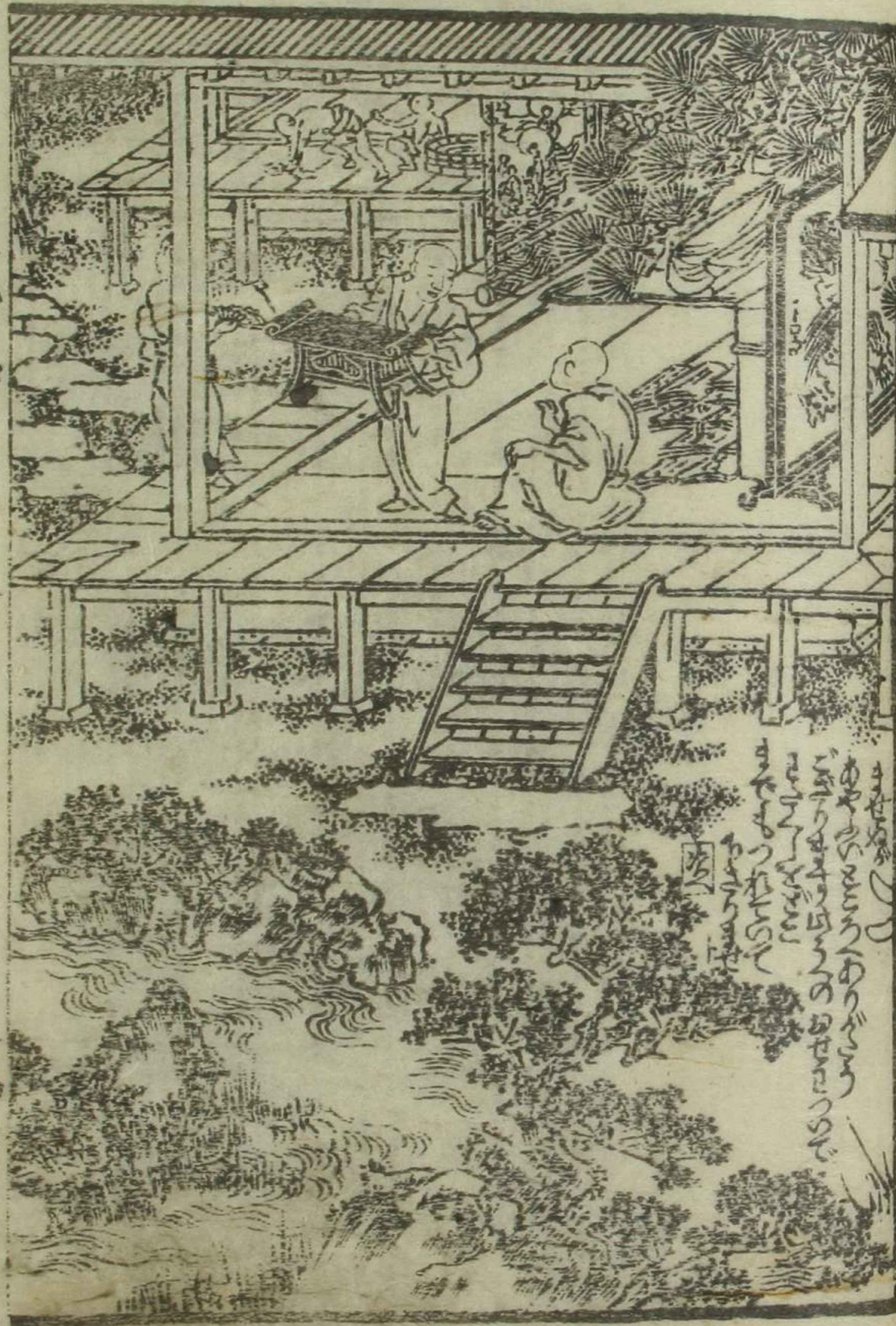
...



...

...





大工の  
 仕事  
 大工の  
 仕事  
 大工の  
 仕事

大工の  
 仕事  
 大工の  
 仕事  
 大工の  
 仕事

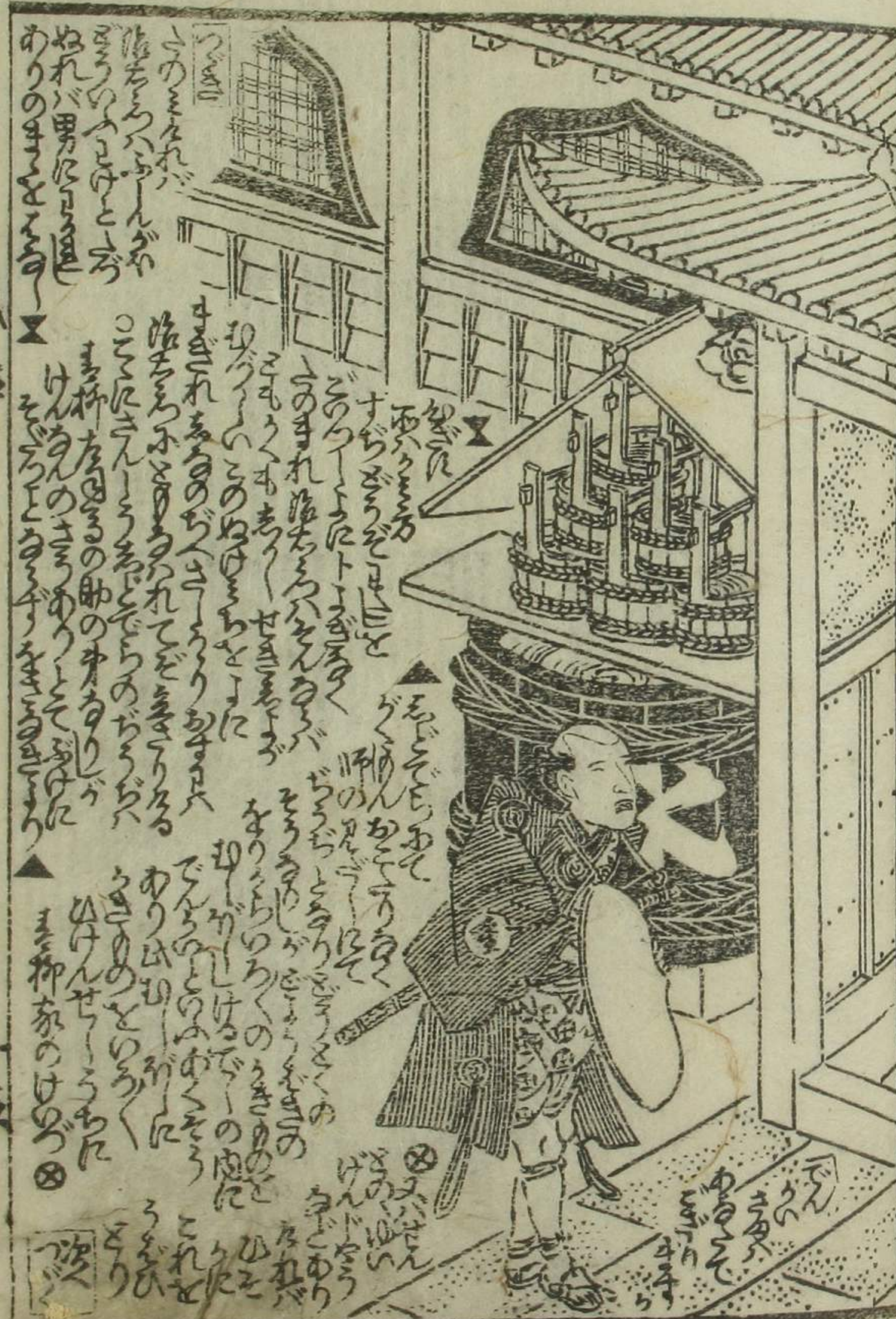


大工の  
 仕事  
 大工の  
 仕事

大工の  
 仕事  
 大工の  
 仕事  
 大工の  
 仕事

大工の  
 仕事

大工の  
 仕事



このまなれが  
はちやうはんが  
さうのふさひと  
ねれ男にさう  
わりのまなれ

すぢさうぞはしと  
このまなれはちやうはんが  
さうのふさひと  
ねれ男にさう  
わりのまなれ



このまなれが  
はちやうはんが  
さうのふさひと  
ねれ男にさう  
わりのまなれ



歌川豊国画 ○尾上梅幸作

此の巻は、  
 尾上梅幸の  
 所作の  
 歌川豊国  
 画の  
 一巻也。  
 此の巻は、  
 尾上梅幸の  
 所作の  
 歌川豊国  
 画の  
 一巻也。  
 此の巻は、  
 尾上梅幸の  
 所作の  
 歌川豊国  
 画の  
 一巻也。



小春  
 佳美  
 治

甲申  
 新板

板甚丸



かみ  
佳美治  
後編  
梅幸作  
豊国画  
丸甚板



全六冊















小春初出之圖

あつてはるのついでに...  
あつてはるのついでに...  
あつてはるのついでに...



あつてはるのついでに...  
あつてはるのついでに...

あつてはるのついでに...  
あつてはるのついでに...  
あつてはるのついでに...



あつてはるのついでに...  
あつてはるのついでに...  
あつてはるのついでに...







Handwritten text in the upper right section of the right page, including the name 'Yoshiwara' and other characters.



Yoshiwara no Saka ni  
Nobori no Uchi  
Himegata

Handwritten text in the upper left section of the left page, including the name 'Yoshiwara' and other characters.



Yoshiwara no Saka ni  
Nobori no Uchi  
Himegata



これらに...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...

あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...



あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...

あつた...  
ふし...  
おのれ...

あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...  
あつた...  
ふし...  
おのれ...



あつた...  
ふし...  
おのれ...



Handwritten text in the right margin, possibly a page number or additional commentary.



歌川豊国画

扇舎梅幸作



明治貳年

田宮坊太郎

備書晋米齋

由三殿

田宮坊太郎

木林口源太左衛門

田宮坊太郎